

SP-A (clone : PE10)

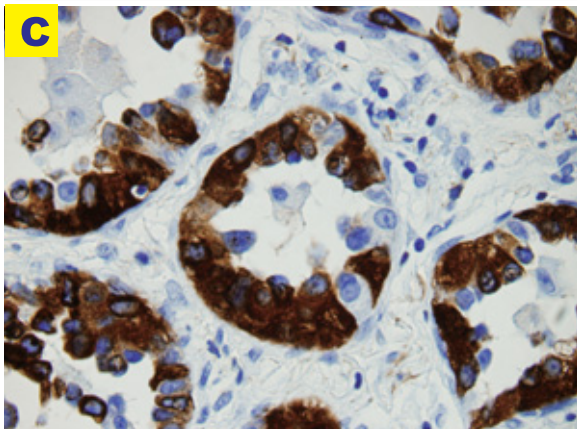
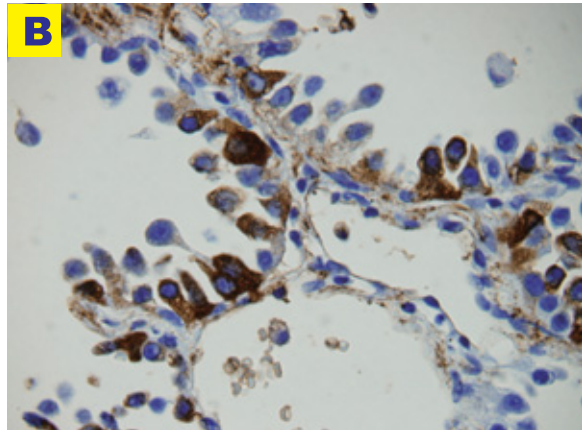
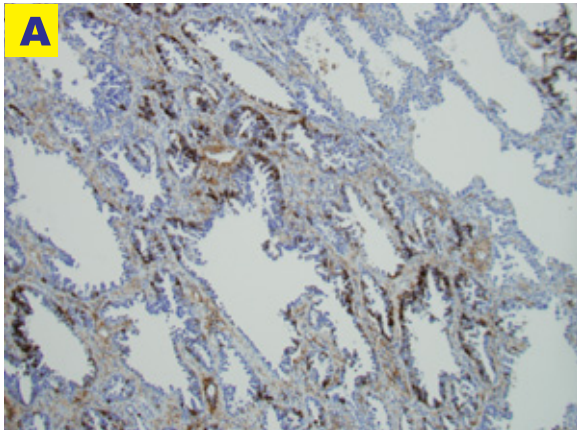
サーファクタントおよびII型肺胞上皮のマーカー

■ SP-A (PE10)

製品番号	製品名		容量	価格	免疫染色	
10375	Anti-Human	SP-A (PE10)	Mouse IgG MoAb	500 µg	¥ 58,000	約 100 倍希釈 ホルマリン固定 パラフィン包埋切片 抗原賦活処理なし
				50 µg	¥ 15,000	

肺サーファクタントはII型肺胞上皮細胞で産生され、肺胞腔へ分泌されるリポタンパク複合体です。その主要な構成タンパクであるサーファクタント (アポ) プロテイン A (SP-A) は、還元処理した状態で分子量 35kDa の糖タンパク質であり、有用な肺腺癌の免疫組織化学的マーカーです。

PE10 抗体の反応性は、正常のII型肺細胞と肺胞マクロファージは細胞質に SP-A 陽性を示し、一方、I型肺細胞、気管支表層の上皮細胞および気管支腺細胞では反応しません。SP-A に対する免疫反応は過形成のII型肺細胞にも見られ、正常のII型肺細胞よりも過形成のII型肺細胞でより強く見られます。初期の肺腺癌において、SP-A は組織学的分化の段階により分類された種々の腺癌と同様に発現が見られます。原発不明癌の鑑別に抗 TTF-1 抗体とともに肺由来を示唆する抗体として利用されます。なお、まれに甲状腺癌、乳癌で発現することが報告されています。



肺腺癌における SP-A の免疫染色

写真 A : 肺胞壁表面の置換増殖を示す腫瘍細胞に陽性像が認められます。

写真 B : 写真 A の部位の拡大です。腫瘍細胞の細胞質に明瞭な陽性像を認めます。

写真 C : 肺腺癌の浸潤部においても腫瘍細胞の胞体に陽性像が認められます。

染色条件 : 50 倍希釈。抗原賦活操作なし。

検出は Envision (DAKO Cytomation) を使用。

写真提供 : 神奈川県立がんセンター 病理診断科
横瀬 智之先生

参考文献 :

- Shijubo N, Honda Y, Fujishima T, Takahashi H, Kodama T, Kuroki Y, Akino T, Abe S. Lung surfactant protein-A and carcinoembryonic antigen in pleural effusions due to lung adenocarcinoma and malignant mesothelioma. *Eur Respir J.* 1995 Mar;8(3):403-6.
- Murakami S, Iwaki D, Mitsuzawa H, Sano H, Takahashi H, Voelker DR, Akino T, Kuroki Y. Surfactant protein A inhibits peptidoglycan-induced tumor necrosis factor-alpha secretion in U937 cells and alveolar macrophages by direct interaction with toll-like receptor 2. *J Biol Chem.* 2002 Mar 1;277(9):6830-7.
- 水谷保幸 「肺腫瘍における肺表面活性物質アポ蛋白 (SP-A) の発現に関する臨床病理学的解析」 札幌医誌 59(4)345-356, 1990
- 鳶原紳、本田泰人、黒木由夫 「びまん性肺疾患及び原発性肺腺癌患者血清における抗 SP-A 単クローン抗体反応物質の測定とその臨床的意義」 札幌医誌 60(1)43-53, 1991
- 本田孝行 「II型肺胞上皮細胞」 信州医誌 47(6):481-488, 1999